

診療所長 今月の二句

平成三十年八月

らいじゆう

雲の中 雷光狙う 落ち所

稲光が、雲の中で光っているのが見えます。どこに落とそうか、狙っているようです。

らいじゆう

雷獣の 駆け昇る見ゆ 恐ろしや

柳田國男の、遠野物語に、雷獣の話があります。科学的知識のない、昔の人たちが、正確に、自然現象を、その目で捉えていたようです。落雷のメカニズムは、まずは空から地面に、次に地面から空に、放電するそうです。雷が落ちた直後に、地面から空に向かって、「雷獣が駆け上る」と、感じていたそうです。その痕跡が、木の幹に残る、引つ掻いたような傷や、折ったような枝だそうです。枝だということです。